

次号予告

特集 スケジュールリングの深化と新展開

- 食品工場の生産スケジュールリングとシフト作成.....鈴木敦夫(南山大学理工学部システム数理学科)
半導体等製造装置におけるホイススケジュールリング問題に対する発見的手法
.....野々部宏司(法政大学デザイン工学部)
勤務スケジュールリングの活用によるサービス現場の生産性向上
—数理モデルを活用した勤務スケジュールリングがサービス企業経営に与えるインパクト—
.....森 庸輔(ウィンワークス(株))
学校時間割作成.....池上敦子・呉 偉(成蹊大学理工学部)
スポーツスケジュールリング.....今堀慎治(中央大学理工学部)
辞書式二目的最適化による転回形の選択.....軽野義行(京都工芸繊維大学機械工学系)

メンバーリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.osrj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●今月号では、テレビ視聴データやWebサイトの閲覧データなどの複数のメディア媒体に関する視聴者の閲覧履歴データについて、それらの相互関係などを分析した結果が紹介されており、非常に興味深く読まれた方は多いのではないのでしょうか。使用された手法も多種多様で、オペレーションズ・リサーチが活用できるよい事例だといえるでしょう。

●メディア環境はインターネットの普及に伴い、ここ10数年で大きく変化を遂げています。特にYouTubeやインターネットテレビ、Netflixなどが消費者に支持されるようになり、従来のテレビに取って代わるものになりつつあります。また、スマートフォンの普及も大きく寄与していると考えられます。インターネットメディアが普及した大きな要因は、タイムシフト視

聴が容易になったことがあげられます。これまでのテレビでもレコーダーなどを用いて録画は可能でしたが、今はWebサイトでクリックすれば過去に放送された動画もすぐに視聴できます。また、自分のタイミングで停止・巻き戻しなども可能です。

●この環境に慣れてしまうと従来のリアルタイム視聴は非常に煩わしく感じます。私もかれこれ10年以上テレビを所有していませんが、インターネット環境が整っていれば、特に不自由には感じません。今の若い世代はそういった環境に慣れ親しんでいますので、大学の講義のようなリアルタイムなものは煩わしく感じているのではないのでしょうか。

(井家 敦)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 繁野 麻衣子(筑波大学)

特集担当編集委員 生田目 崇(中央大学)

委員 朝日 弓未(東海大学)、伊豆永 洋一(神奈川大学)、井床 利生(IBM基礎研究所)、井家 敦(神奈川工科大学)、鶴飼 孝盛(防衛大学校)、大竹 恒平(東海大学)、加藤 怜(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、小林 隆史(立正大学)、佐久間 大(防衛大学校)、笹谷 俊徳(東京ガス株式会社)、猿渡 康文(筑波大学)、高野 祐一(筑波大学)、生田目 崇(中央大学)、蓮池 隆(早稲田大学)、原田 耕平(株式会社NTTデータ数理システム)、山本 零(慶應義塾大学)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

令和2年2月号 第65巻 第2号 通巻710号

代表者 齊藤 裕

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 繁野 麻衣子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社(Tel 03-3546-1337)へ。